

(公表用様式)

## 業務再点検結果報告

組織名	千葉森林管理事務所	連絡先	043-242-4656
所管する業務の概要	千葉県内の国有林の管理経営		

1. 基本的な心構え・行動	
・現在行っている取組や工夫	・点検によって得られた課題とその改善策
各自、業務を進める中で、職場での常識だけではなく、世間一般常識を常に念頭に置いた行動を心掛けている。	法令に沿って、業務を進める中でも、地域あるいは一般の人達にいかにして理解してもらえるかを考え行動することが重要である。このことを認識するため、常に「地域の為、人の為」になっているか自問自答するようにしている。

2. 政策・事業等の企画立案・推進	
・現在行っている取組や工夫	・点検によって得られた課題とその改善策
新たな業務・事案については、必ず、管理者を入れて相談することとし、継続事案についても問題点はないか常に問題意識を持って業務を進めることにしている。	思い込みによる業務遂行とならないように、新たな業務・事案については、個人だけの判断による実行を避ける。また、継続事案についても改善すべきところはないか、常に考えながら業務を進めることとしている。
所々で企画立案のイベント等において、アンケートを取り、次のイベントに生かしている。	イベントを実行するに当たっては、関係職員の意識の一致が重要であることから、関係職員による事前の打合せを徹底している。

3. リスク管理	
・現在行っている取組や工夫	・点検によって得られた課題とその改善策
各事業を進める中で、担当者間のこまめな打合せの時間を設ける。	各事業を進めていく中で、少しでも不安、問題等があれば、早め早めに相談し不安や問題解決につなげることが重要であることから、常日頃より何でも相談し合える職場の雰囲気づくりに努めている。
業務を進める中で、情報交換できるよう各課毎に打合せの時間を設けることとしている。	各自の失敗談は、自分だけの教訓とせず、関係者にも周知することが重要であり、その情報交換の場として、各課毎の打合せの時間を設けるとともに、課をまたぐ事案については、上席が主体となって疎通の場を設けることとしている。

4. 食の安全に関する取組	
・現在行っている取組や工夫	・点検によって得られた課題とその改善策
国有林野の管理経営であり、「食の安全」には直接関係ないが、一連の不祥事を他山の石とせず、各人の意識改革を行っている。	いかなる事業であろうとも、常に世間一般常識と照らし、事業を進めていくことが重要であり、国民視点を念頭に置いた事業実行を心掛けるようにしている。

5. その他の重要な取組	
・現在行っている取組や工夫	・点検によって得られた課題とその改善策
国有林の役割や千葉森林管理事務所の業務のPRをいかに行っていかも重要な業務の一つとなっている。 地元中学校への森林教室や所で企画のイベントあるいは地域イベントへの参加等を行う中で、効果的なPRにつながるように内容の工夫に心掛けている。	森林教室や各種イベントを実行していく中で、森林の持つ公益的な機能等について知らない人が多いことを実感している。今後とも地道なPR活動を進めていくとともに、地域との交流も心掛け、地域になくはない千葉森林管理事務所となるよう職員一丸となって取り組んで行く。